

京都フィルムメーカーズラボ(KyotoFilmmakersLab)2016の募集について



このプログラムは、京都の映画資産を活用して、若手映像作家に国内外の一流監督・映画人の指導を受けていただくとともに、京都の時代劇映画製作の現場を体験していただきながら、映画関係者との交流の場を作ります。また、これにより、国内と海外の若手映画作家同士のネットワーク育成プログラムへの日本からの参加を支援するもので、今年で9回目を迎えます。

そして、前回から、東京国際映画祭と共催になるレクチャー「マスタースセッション」を新設しました。東京国際映画祭に参加する多彩なゲストや、映画人を講師として招き、トークサロンとして交流の場も設けます。つきましては、日々変化する世界の映像表現の潮流の中で、本プログラムが映画制作を志す方々にとって有意義な機会となることを期待しています。

主催： 京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会

[京都府、京都文化博物館、東映株式会社京都撮影所、株式会社松竹撮影所、株式会社東映京都スタジオ、巖本金属株式会社、株式会社ディレクターズ・ユニブ、立命館大学]

共催： 第29回東京国際映画祭実行委員会、KYOTO Cross Media Experience実行委員会

協力： 京都クロスメディア推進戦略拠点

京都フィルムメーカーズラボ概要

受付期間： 2016年7月27日(水)～9月8日(木)

開催期間： 2016年10月29日(土)～11月3日(木) <6日間>

開催場所： 東映京都撮影所、松竹撮影所、京都文化博物館 等

募集定員： 40名程度 *なお、ハンズオン時代劇に参加できるのは、そのうちの20名とします。

募集人材： 映像作家、映画監督、映画プロデューサー、撮影技術者、照明技術者、編集、録音、音楽、美術、アニメーター、ゲーム作家、CG作家

ラボ内容： ○「Hands-on "JIDAIGEKI"」・・・京都撮影所での本格時代劇制作ワークショップ。

東映京都撮影所、松竹京都撮影所のオープンセットを使い、5分程度の時代劇作品を撮影します。時代劇セット、美術、照明、衣裳など本編映画と同じ施設・道具を使用し、京都伝統の本格的時代劇を製作するワークショップです。

プロフェッショナルレベルで映像を作ることを志す方、ゲーム・アニメ・音楽などの領域を目指す方でも構いませんが、すべての参加者には、演出パート・技術パートとして時代劇づくりのワークショップに参加していただきます。

○「マスターズセッション」・・・現役の映画人と世界から集まる若手クリエイターのトークサロン。

東京国際映画祭に参加する多彩なゲストや、映画人が講師を務める。その他、東映剣会の協力により、殺陣講座の開催も予定。(ゲスト等の詳細は後日発表)

※ 事業の内容は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

※ カリキュラム等詳細については追ってwebサイトで公開します。

<http://www.kyotofilmakerslab.com/> (英語)、

<http://www.facebook.com/kyotofilmakerslab> (英語・日本語)

<http://www.youtube.com/kyotofilmakerslab> (ラボ作品、ラボ製作風景等)

その他： ・合宿形式のワークショップになります。

・ハンズオン時代劇参加者は10月28日泊～11月3日泊まで。マスターズセッション参加者は10月30日泊～11月3日泊までの宿泊を確保します。

・海外在住の参加者に対して60,000円の旅費を支援します。

<KyotoFilmakersLab2015写真>



京都フィルムメーカーズラボ (Kyoto Filmmakers Lab) 2016 応募要項

■ 事前審査

- (1) 京都フィルムメーカーズラボへの参加希望者は、応募要項により、公式HPの応募フォームからエントリー、および作品を応募いただきます。
- (2) 参加者は、各撮影所のプロデューサーなど映画産業に関わる専門家で構成する審査会により選考した優秀者といたします。

■ 応募に関する注意

- (1) エントリーおよび作品提出は、公式HP上の各応募フォームより受け付けます。
応募用ウェブサイト <http://www.kyotofilmmakerslab.com/>
※2016年7月27日(水)～9月8日(木)まで、各応募フォームはオープンしています。
- (2) 応募は、エントリー後、オンラインでの作品提出をもって完了します。作品提出がない場合は、応募は無効となります。
- (3) エントリーないし作品提出はそれぞれ1度しか受け付けません。
- (4) 応募フォームは英語もしくは日本語で記載ください。文字数は厳守でお願いいたします。
- (5) 各応募フォームの記載(特にメールアドレス等の連絡先)に間違いが無いようご注意ください。
※ドメイン指定受信、またはメールアドレス指定受信をしている方は、事務局からの返信が受信できないことがあります。事務局からお送りするメールが受信できるよう、下記ドメインまたはメールアドレスの追加設定をお願いいたします。メールアドレス: KFL@bunpaku.or.jp ドメイン: bunpaku.or.jp
- (6) エントリー後に事務局から自動返信メールを送信します。次のステップ(作品提出)に必要な情報をお送りしますので、必ずそれを確認してから作品をご応募ください。
- (7) 応募作品は、ダウンロード可能な形で、動画サイトにパスワードを付けてアップロードしてください。その後、作品応募フォームから、アップロードした動画サイトのURLとパスワード、名前、連絡先、以下応募作品規定に示した作品情報をご提出ください。(セキュリティが心配な方など、DVDでの提出を希望される方は、その旨事務局までおしらせください。)

■ 応募者条件

- (1) 映画学校・映画学部卒業生または4回生以上であること、または映画業界またはゲーム、アニメ業界での実務経験を有すること、または短編映像作品を製作した実績があること。
- (2) 国籍、職業に関係なく応募いただけます。
- (3) 英語によるコミュニケーションがとれる方、英語でのコミュニケーションに意欲のある方。
- (4) チームによる応募は受け付けません。
- (5) 2016年10月29日～11月3日に開催する必須カリキュラム(6日間の合宿形式)に参加出来ること。
- (6) 合宿形式のため、期間中は必ず合宿場所に参加者と一緒に滞在できること。
- (7) 過去にHands-on "JIDAIGEKI"に参加した人は応募できません。

■ 応募作品規定

- (1) 2012年以降に完成した作品であること。
- (2) 3分以内のショートフィルム、または3分以内にダイジェストした映像作品(3分以上の作品は受け付けません)。
- (3) 作品の容量は、700MB以下にすること。
- (4) 日本語作品以外には、必ず英語字幕が必要です。
- (5) ダウンロード可能な形で、動画サイトにパスワードを付けて作品をアップロードしてください。

- (6) エントリー後、自動返信メールを受信したことを確認してから、作品応募フォームより、アップロード先のURL、パスワード、氏名、登録番号、作品タイトル、ご自身が作品で担当した役割、電話番号もしくはメールアドレスを入力し、ご提出ください。
- (7) 応募は一人一作品とします。
- (8) テーマは特に定めません。ただし、ダイジェスト版とする場合、各作品の冒頭に作品タイトルと応募者が行った役割(監督、助監督、撮影etc)がわかるようにすること。
- (9) 審査の都合上、作品URLは2016年9月30日まで有効になるように設定してください。
- (10) グループでの作品提出は受け付けません。
- (11) 作品提出は日本時間2016年9月8日23:59までに行うこと。以降の応募は一切受け付けません。
- (12) 応募フォーム以外からの応募や、メールを使った作品ファイルの提出は受け付けません。
- (13) 応募作品は、規定に基づきオンラインで提出いただきます。セキュリティ上の理由等でDVDでの提出を希望される方は、事務局までお問い合わせください。
- (14) 応募作品の差し替え、再提出は受け付けません。

■同意事項

- (1) 応募作品の著作権は応募者に帰属します。
- (2) 応募作品について、著作権処理がされていない作品について、主催者は一切の責任を負いません。
- (3) 参加者の写真及び応募データについて、ウェブサイトへの公開および冊子の発行の際に利用することがあります。また将来的に参加者の情報を集め、ウェブサイトで公開することがあります。
- (4) 参加者の提出した応募作品について京都フィルムメーカーズラボの中で公開すること、またラボのホームページまたは関連サイトに公開することがあります。
- (5) 著作権、同意事項、個人情報の取り扱いについては日本国内の法律に準拠します。

■応募後について

- (1) 合格・不合格通知は、9月下旬(予定)にメールで各人に通知しますが、ハンズオン時代劇に参加できる方、マスターズセッションに参加できる方にはそれぞれその旨記載しておりますので、間違いがないよう確認してください。
- (2) 合格者の中で、海外在住者に対しては、渡航費として60,000円を支給します。ただし、参加期間中に支給することとし、事前の振り込み等は一切行いません。
- (3) 来日に関するVISAの取得に関しては個人の責任で行ってください。京都フィルムメーカーズラボでのVISA取得サポートは行っておりません。

■個人情報について

京都フィルムメーカーズラボは参加者1人1人のプライバシーを尊重します。商業目的で応募作品や個人情報の売買は致しません。参加者の応募データ及び応募作品についてはその秘密を遵守します。応募データは京都フィルムメーカーズラボのスタッフのみで取扱います。

■問い合わせ先

京都文化博物館 学芸課 森脇清隆、大矢敦子 KFL@bunpaku.or.jp

〒604-8183 京都市中京区三条高倉 tel.075-213-2893 fax.075-222-0889